

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																																								
田北調理師専門学校	昭和55年4月1日	後藤 享博	〒 870-0021 (住所) 大分県大分市府内町2-3-23 (電話) 097-532-0327																																								
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																																								
学校法人ザイナスアカデミー	昭和31年8月2日	江藤 稔明	〒 870-0021 (住所) 大分県大分市府内町2-5-7 (電話) 097-532-2803																																								
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																																							
衛生	専門課程	調理師科	平成7年文部科学省認定	—																																							
学科の目的	調理師養成の専門課程の目的に応じて、企業等の要請を充分にかしつ、調理師に必要な実践的かつ専門的な能力を育成する為、インターンシップの時間数を増加、又企業等の第一線で活躍しているオーナーシェフ、卒業生等を講師として招き、特別講座の開催等を通して、企業等との密接な連携により、より実践的で高度な調理師養成を目的とする。																																										
認定年月日	平成27年2月25日																																										
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																																				
2年	昼間	2052	972	0	972	0	108																																				
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																																						
60人	27人	0人	4人	12人	16人																																						
学期制度	■1学期:4月1日～8月31日 ■2学期:9月1日～12月31日 ■3学期:1月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 評価の基準: 定期学力試験 評価の方法: 4段階評価(A・B・C・D)																																							
長期休み	■学年始:4月1日～4月9日 ■夏季:7月21日～8月31日 ■冬季:12月25日～1月6日 ■学年末:3月21日～3月31日		卒業・進級条件	卒業要件: 所定の修学年限以上在学し、全過程を修了したと認められた者 進級要件: 年間出席時数が授業時間数の80%以上、単位認定がなされた者																																							
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 相談は随時、担任・担当教員を主に対応 オフィスアワーで個別指導も行う。		課外活動	■課外活動の種類 (例)学生自治組織・ボランティア・学園祭等の実行委員会等 学生会・農業体験・府内田北祭・各種イベント ■サークル活動: 無																																							
就職等の状況※2	■主な就職先・業界等(令和3年度卒業生) など万等の専門店、リゾートトラスト、大江戸温泉物語ホテルズ&リゾート、プレミアムホテルグループ沖縄等の ■就職指導内容 キャリアサポート室を開設(随時相談可)、企業を学校に招いての就職ガイダンスの実施、インターンシップによる就業体験等 ■卒業生数 11 人 ■就職希望者数 11 人 ■就職者数 11 人 ■就職率 100 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 100 % ■その他 ・進学者数: 0人 (令和 3 年度卒業生に関する令和4年5月1日時点の情報)		主な学修成果(資格・検定等)※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和3年度卒業生に関する令和4年5月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種別</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理師免許</td> <td>①</td> <td>11人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>専門士</td> <td>①</td> <td>11人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>食品技術管理専門士</td> <td>①</td> <td>11人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>調理師養成施設助手</td> <td>①</td> <td>11人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>製菓衛生士</td> <td>②</td> <td>5人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>介護食士3級</td> <td>③</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>ふぐ調理師</td> <td>③</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>食育インストラク</td> <td>③</td> <td>4人</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 (例)認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等 0				資格・検定名	種別	受験者数	合格者数	調理師免許	①	11人	11人	専門士	①	11人	11人	食品技術管理専門士	①	11人	11人	調理師養成施設助手	①	11人	11人	製菓衛生士	②	5人	3人	介護食士3級	③	0人	0人	ふぐ調理師	③	1人	1人	食育インストラク	③	4人	4人
資格・検定名	種別	受験者数	合格者数																																								
調理師免許	①	11人	11人																																								
専門士	①	11人	11人																																								
食品技術管理専門士	①	11人	11人																																								
調理師養成施設助手	①	11人	11人																																								
製菓衛生士	②	5人	3人																																								
介護食士3級	③	0人	0人																																								
ふぐ調理師	③	1人	1人																																								
食育インストラク	③	4人	4人																																								
中途退学の現状	■中途退学者 2名 令和3年4月1日時点において、在学者28名(令和3年4月1日入学者を含む) 令和4年3月31日時点において、在学者27名(令和4年3月31日卒業生を含む) ■中途退学的主要原因 進路変更・学校生活への不適合 ■中退防止・中退者支援のための取組 担任によるこまめな面談、及び3者面談等による指導		■中退率 7%																																								
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 ※有の場合、制度内容を記入 指定校推薦・特待生制度 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載 —																																										
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 有 ※有の場合、例えば以下について任意記載 評価団体: 学校関係者評価委員会 受審年月: 2022/5/1 評価結果を掲載したホームページURL: takita.ac.jp																																										

当該学科の ホームページ URL	takita.ac.jp
------------------------	--------------

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進学状況等について記載します。

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。